

令和5年度 活動計画

資料1ー2

北区地域自立支援協議会

A 協議会本会議

名称	北区地域自立支援協議会			開催頻度			年4回			参加者数		24名
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他	
	○	○			○	○	○	○	○	○		
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	・関係機関との連携・相互理解 ・福祉従事者の資質向上 ・障がい者理解の促進											

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
こども部会	年5回	障がい児事業所	30	「子どもを中心とした繋がりを活かす」をテーマに活動 保護者や専門職との交流を持つ機会を設ける
就労・生活支援部会 (日中活動部門)	年3回	就労継続支援B型、生活介護、自立訓練事業所 など	13	「普段から顔の見える関係を築く」をテーマに活動 施設見学先で定例会議を開催
就労・生活支援部会 (就労部門)	研修会3回	就労継続支援A型、就労継続支援B型 就労移行支援 など	20	「自分に自信を持ち社会資源を活用して就労に繋げる」をテーマに活動 事例検討会等を開催
就労・生活支援部会 (生活部門)	年4回	居宅介護支援事業所、入所系事業所など	30	「事業所間連携の構築等」をテーマに活動 情報交換会や研修会を開催
イベント活動委員会	定例会年3回	各部門代表者等	10	「ふれあいと笑顔」をテーマに活動 メッセージライブを含め年3回程度のイベント開催
研修委員会	年7回程度	各部門代表者等	10	「障がい者に対する見方や考え方に本当の「障がい」がある」をテーマに研修を開催
相談支援連絡会	毎月	相談支援事業所	15	「相談支援専門員のスキルアップ、潜在相談支援専門員の掘り起こし」をテーマに連絡会を開催
精神科訪問看護事業所連絡会	年4回	訪問介護事業所	10	「日頃から相互に相談等が出来る関係性を築く」をテーマに活動
障がい者のための防災講座	年6回	障がい支援事業所	10	障がい者支援事業所に対して、令和6年度の業務継続計画必置義務に呼応した北区におけるハザードマップに関する知識を学ぶ
スポーツ振興検討委員会	適宜	基幹相談支援センター 区役所 など	5	「障がい者スポーツ事業」をテーマに検討 必要に応じて開催

C その他の活動(他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
従事者研修	研修会	11月	福祉従事者等	未定	未定
ecoかる 大北祭	その他	不定期	区民	未定	障がい者事業所の啓発・自主製品(がま口・キーホルダー等)の即売会
メッセージライブ	イベント	12月	区民	未定	障がい者週間に区民交流プラザで障がい者事業所の活動等のパネル展示等を実施

D 備考

--

令和5年度 活動計画

都島	区地域自立支援協議会
----	------------

A 協議会本会議

名称	都島区地域自立支援協議会			開催頻度			年4回			参加者数		14名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他	
	○	○				○			○	○		
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	各部会の取り組みについての情報共有											

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
相談支援部会	年4回	区内相談支援事業所、身障相談員、障がい者就業・生活支援センター など	20	事例検討や困難ケースについての情報共有など
地域当事者部会	年4回	区内障がい福祉事業所、知的相談員、障がい者団体、区社協など	12	障がい理解の啓発や災害時対応への取り組み、交流イベントの開催など
事業所部会	年2回	区内障がい福祉事業所	4	区内障がいサービス事業所に向けた研修会や「社会資源フェスタ」の実施など
こども部会	年12回	区内放課後デイサービス事業所など	30	事例検討や困難ケースについての情報共有など

C その他の活動（他機関との共催を含む）

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
なかまとつながる地域の輪（地域当事者部会主催）	イベント	11月（予定）	区民	100	障がいのある幅広い世代の方と交流していただく場として開催する
障がい児・者 福祉資源フェスタ	イベント	2月（予定）	区民	100	区内障がい福祉事業所が説明ブースを出し情報提供を行う
事業所部会主催の研修会	研修会	8月・1月（予定）	区内障がいサービス事業所	各40	8月虐待防止に関する事例検討会（予定）・1月（未定）
こども部会主催の研修会	研修会	7月・11月（予定）	区内障がいサービス事業所	各30	未定
精神保健福祉講演会	研修会	12月（予定）	区内障がいサービス事業所	80	未定
相談支援部会主催の研修会	研修会	10月（予定）	区内障がいサービス事業所	50	アルコール依存症について（予定）

D 備考

「都島区障がい者・児支援通所施設紹介冊子」を作成予定

令和5年度 活動計画

福島	区地域自立支援協議会
----	------------

A 協議会本会議

名称	協議会			開催頻度			5. 7. 9. 11. 2月(年5回)			参加者数		19名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他	
	○	○	○	○		○	○	○	○			
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	障がい者・高齢者への安全・安心のまちづくりの取り組み 障がい者への理解を深めてもらう取り組み											

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
相談支援事業所部会	毎月	福島区および近隣区相談支援事業所	約10名	情報交換、勉強会、事例検討
ヘルパー事業所部会	年2～3回	福島区ヘルパー事業所	約20名	情報交換、勉強会
日中活動系事業所部会	年2～3回	福島区日中活動系事業所	約10名	情報交換、勉強会

C その他の活動(他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
高齢者・障がい児/者なんでも相談会	相談会	毎月(第4金曜日)	区民	6	協議会主催で、区障がい者基幹相談支援センター、区社協、社会福祉士、社労士が相談に対応
「人権啓発推進協議会事業夏休みヒューマンシアター」(啓発活動)	イベント	8月26日	ヒューマンシアター参加者	約400募集	障がい児(者)への理解を深めていただくために、啓発活動を実施
「人権啓発推進協議会事業春休みヒューマンシアター」(啓発活動)	イベント	3月下旬予定	ヒューマンシアター参加者	約400募集	障がい児(者)への理解を深めていただくために、啓発活動を実施
区民まつりでの啓発活動	イベント	10月予定	区民	未定	ブースを開設し、障がい者(児)への理解を深めていただくために、作品展示や啓発活動を実施
障害者週間の取組み	その他	12月3日～9日	区民	未定	区役所横に幟の設置、障がい者への理解を求める取組みの実施。区広報誌で特集ページを作成。

D 備考

--

令和5年度 活動計画

此花区地域自立支援協議会

A 協議会本会議

名称	此花区地域自立支援協議会			開催頻度			奇数月(年6回)			参加者数		30名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他	
	○	○				○			○	○	○	相談支援事業所 居宅介護支援事業所 障がい者スポーツセンター 生活困窮関係機関
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	多岐に渡る複雑かつ複合的な課題等について議論する。各分野との連携、地域のつながりを構築。部会を超えて共通の課題に対して、合同での検討会や研修の企画、イベントなどを検討。「強度行動障がいの方への対応」や「障がいを持つ子どもの未来を考えるフェスタ」等、昨年度各部会から挙がっていた提案をもとに今年度は具体化していく。新規参入の事業所等に協議会への参画を促し、障がいの理解やサービスの質の向上を図る。区内の資源が少ないことが課題。いかに増やしていくかについても検討していきたい。昨年度より始まっている「地域生活支援拠点等の機能を担う障がい福祉サービス等事業者の登録」について具体的な検討を行っていく。											

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
相談支援事業所部会	毎月	区内ならびに隣接区の相談支援事業所、地域活動支援センター	25	・各事業所での困難ケースの事例検討 ・虐待・権利擁護についての研修 令和6年度の制度改定についての研修等
居宅介護事業所部会	3か月に一度	区内ならびに隣接区の居宅介護事業所	20	・事例検討 ・制度等の勉強会 ・防災(災害時)についての研修 ・他職種との意見交換会 など
こども部会	毎月(8月、12月を除く)	区内障がい児通所施設事業所、区内障がい児相談支援事業所、隣接区の多機能型児童発達支援センター	15	・各事業所での困難ケースの事例検討 ・保護者向けの小学校就学座談会 ・支援者向け研修会の開催 ・わいわいひろば 等
相談員部会	4か月に一度	身体障がい者相談員・知的障がい者相談員	10	・福祉のあらましを活用した制度の勉強会 ・事業所見学
グループホーム部会	隔月	区内グループホーム事業所	10	・各グループホームの共通する課題について検討 ・支援者の質の向上を目的とした研修会の開催
日中事業所部会	隔月	区内日中事業所	15	・支援者の質の向上を目的とした研修会の開催 ・各事業所で共通する課題についての検討 ・区役所庁舎内での物販について

C その他の活動(他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
運営会議	その他	隔月	各部会の代表者等	10	全体会の議事録作成、次回議案の検討、部会を超えた区としてのイベントの企画等
本会	その他	隔月	障がい者当事者団体・区社会福祉協議会・民生委員児童委員協議会・各部会長等	25	各部会の報告・各部会の活動計画や企画の提案を受け具体化する
強度行動障がいについて考える	研修会	10/13、11/10、12/8	此花区・西淀川区で活動している障がい福祉サービス事業者・支援者等	80	西淀川区地域自立支援協議会と共催。「強度行動障がい」についての理解を深めるための講義、事例検討、グループワークを行う。
風船パレー	その他	毎月2回	区内在住の障がい者と支援している方	80	障がい者スポーツの推進と障がいのある方の居場所づくり

D 備考

--

令和5年度 活動計画

中央	区地域自立支援協議会
----	------------

A 協議会本会議

名称	中央区地域自立支援協議会			開催頻度			年3回			参加者数		20名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他	
	○	○				○			○	○		
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	各部会の取り組みと連動した協議会全体の活性化											

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
相談支援部会	年3回程度	相談支援事業所	17	相談支援事業所選定、事例検討、研修会開催、情報交換
児童部会	年2回程度	障がい児通所事業所、相談支援事業所、支援学校	30	研修会開催、情報交換
日中活動系部会	年2回程度	障がい者日中活動系事業所	12	研修会開催、情報交換
訪問系事業所連絡会	年1回程度	訪問系事業所	31	研修会開催、情報交換
就労系事業所連絡会	年1回程度	就労系事業所	40	研修会開催、情報交換

C その他の活動（他機関との共催を含む）

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
全体研修会	研修会	9月～11月ごろ	区内全障がい福祉サービス事業所、自立支援協議会委員	検討中	障がい福祉サービスの向上に関する研修

D 備考

令和5年度 活動計画

西 区地域自立支援協議会

A 協議会本会議

名称	全体会			開催頻度			2回			参加者数		15名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他	
	○	○				○			○	○		
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	・事務局会議を年10回程度開催 ・「親なきあと」の講演会を開催 ・災害時に備えた「救急カード」を配付 ・災害時に備えた防災マニュアルワーキングを実施 ・コミュニケーションボードの配付ワーキングを実施											

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
相談支援部会	毎月	障がい者基幹相談支援センター、地活センター、区内相談支援事業所	12人程度	地域の支援者との交流会、基礎研修等の実施
こども部会	年4回程度	障がい者基幹相談支援センター、障がい児通所事業所	15人程度	各事業所の情報交換、令和6年度の法改正に関する勉強会
日中活動部会	年6回程度	障がい者基幹相談支援センター、地活センター、就労支援事業所、生活介護事業所	30人程度	各事業所の情報交換、勉強会（より良い支援をめざして）
グループホーム部会	年6回程度	障がい者基幹相談支援センター、グループホーム事業所	10人程度	各事業所の情報交換、勉強会

C その他の活動（他機関との共催を含む）

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
障がい児者相談の日	相談会	6月、8月、10月、12月、2月	市民	10	障がい者や家族に対する困りごとやサービス等に関する相談
交通安全運動区内巡視	その他	9月	市民	20	障がい者が交通安全上危険な場所がないか区内を巡視する
障がい者週間啓発活動	イベント	12月	市民	30	障がい者週間に合わせて駅前で啓発活動を行う。

D 備考

令和5年度 活動計画

港区地域自立支援協議会

A 協議会本会議

名称	協議会			開催頻度			3か月に1回			参加者数		15名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他	
	○	○				○			○	○		
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	協議会運営の継続的な取組み、各種研修の開催方法の検討、ケアマネージャーとの連携、相談支援部会、ヘルパー事業所連絡会、児童系支援事業所連絡会											

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
相談支援部会	毎月	区内相談支援事業所等	20名程度	制度や相談支援技術の勉強会、情報共有、事業所選定
ヘルパー事業所連絡会	4回／年	区内居宅事業所	10名程度	制度や相談支援技術の勉強会、情報共有
児童系支援事業所連絡会	3回／年	区内児童系相談事業所等	10名程度	制度や相談支援技術の勉強会、情報共有

C その他の活動(他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
研修会	研修会	7月	事業所	未定	未定
研修会	研修会	12月	市民、事業所	未定	未定
福祉のひろば	イベント	未定	市民	未定	未定

D 備考

令和5年度 活動計画

大正	区地域自立支援協議会
----	------------

A 協議会本会議

名称	自立支援協議会			開催頻度			偶数月			参加者数		10名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他	
	○	○				○			○			
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	・地域自立支援協議会活性化のための意識の共有化 ・防災の取り組みについて事業所と区役所とで連携を図る ・虐待防止のための研修を開催する。											

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
計画相談事業所連絡会	偶数月	区内、近隣区域相談支援事業所	17	情報交換・困難ケースの事例検討

C その他の活動(他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
障がいのある方のための相談会	相談会	毎月第3月曜日	障がいのある方、家族、事業所	数名	区役所で相談会を開催。
研修会の開催	研修会	令和5年12月(予定)	事業所職員	未定	虐待防止の研修を開催し、知識の共有、連携を図る。

D 備考

令和5年度 活動計画

天王寺	区地域自立支援協議会
-----	------------

A 協議会本会議

名称	協議会			開催頻度			2か月に1回			参加者数		20名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他	
	○	○							○			
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	「当事者の声を聴く」ことから、地域課題を明確にする。											

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
相談支援部会	2か月に1回	相談支援事業所、社協、就業・生活支援センター	15	相談会の開催、事業所間での知識や情報の共有
子ども部会	年3回	障がい児通所事業所、基幹相談支援センター	20	研修会の開催、事業所間での連携を深める取組
日中活動系部会	2か月に1回	日中活動支援事業所、就業・生活支援センター	15	オンライン情報交換会の定期開催
地域活動部会	年4回程度	基幹相談支援センター、就業・生活支援センター、当事者団体、社協、他	15	ボッチャのイベント開催、地域大会の支援

C その他の活動（他機関との共催を含む）

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
なんでも相談会	相談会	年4回	市民	2	相談支援部会主催で区役所で実施

D 備考

令和5年度 活動計画

浪速区	地域自立支援協議会
-----	-----------

A 協議会本会議

名称	浪速区地域自立支援協議会			開催頻度			3回／年			参加者数		18名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他	
	○	○			○	○	○		○			
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	コロナ禍において、自立支援協議会の運営自体が難しい状況にあったため、本年度については年3回の開催を行う。障がいサービス事業所や様々な取組みを行っている企業への訪問等を企画し、協議会参画事業者等との関係作り・連携を深めていきたい。その中で更なる課題について抽出・検討し、翌年度以降の取組みに繋げていく。											

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
相談支援部会	毎月	区内相談支援事業所	15	制度についての情報共有、勉強会、事業所選定
こども部会	年8回程度	区内放課後等デイサービス事業所	12	制度についての情報共有、勉強会、事例検討

C その他の活動（他機関との共催を含む）

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
なにわっ子パラリンピック	イベント	調整中	障がい児	40	放課後等デイサービスに通う障がい児を対象として、区役所と区社協の共催で、障がいスポーツのイベントを開催する。

D 備考

--

令和5年度 活動計画

西淀川	区地域自立支援協議会
-----	------------

A 協議会本会議

名称	自立支援協議会運営委員会			開催頻度			年6回(奇数月開催)			参加者数		10名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他	
	○				○	○			○		○	保護者代表
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	自立支援協議会は、事業所間のネットワークの形成から行政と共同して施策を進めていく段階にきている。各部会が目的を明確にし、区と共同して進めていくが、区全体の課題と考えられることについては、「区長との懇談会」にて話し合っていく。区災害対策本部に障がい者基幹相談センターが参画し、災害に備えるための具体化を進める。											

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
こども部会	1回／月(毎月開催)	障がい児通所事業所、保育園、小学校等	20名程度	事業所情報の共有、子育て支援にかかわる研修等
放課後デイサービス連絡会	1回／2カ月	放課後等デイサービス事業所	15名程度	学習・情報の共有(こども部会の下部組織)
相談支援事業所部会	2回／月(毎月開催)	区内等相談支援事業所	25名程度	他機関を交えたケース検討、相談支援専門員向けの研修、事業所選定等
生活・就労部会	1回／2カ月(奇数月)	日中活動事業所	30名程度	区役所内での授産品販売、イベント開催、災害時などの危機管理、事例検討等
グループホーム部会	1回／2カ月(偶数月)	グループホーム	15名程度	学習・情報の共有
居宅介護事業所部会	1回／3カ月	居宅事業所	15名程度	実地指導対策、相談支援事業所との意見交換会、事業所間の連携方法

C その他の活動(他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
くらしやおしごと相談フェア	相談会	R5.6月頃	地域住民	50	就労相談・卒業後の進路相談
スポーツイベント	イベント	R5.10月頃	区内日中施設利用者	100	障がい者スポーツセンターの協力を得ての運動会
ボッチャ体験	イベント	未定	グループホームと地域の交流	50	ボッチャを通じて、地域団体と障がい者の交流をはかる
地域包括・ケアマネとの合同研修	研修会	R5.7.21	地域包括・区内ケアマネ・相談支援専門員	70	高齢者支援・障がい者支援の制度研修と合同での事例検討
緑陰道路清掃活動	イベント	R5.6.11	グループホームと地域の交流	20	区が主催する清掃活動にグループホーム部会として参加

D 備考

--

令和5年度 活動計画

淀川	区地域自立支援協議会
----	------------

A 協議会本会議

名称	運営委員会			開催頻度			毎月			参加者数		15名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他	
	○					○		○	○			
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	・市の施策として取り組むべき課題の検討 ・各事業所の取り組み紹介、事例発表、虐待研修について ・災害についての地域との連携、BCPIについて ・ピアサポーター関連 ・福祉サービス事業所の製品の販売について											

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
身体障がい者部会	2か月に1度	区障がい者基幹相談支援センター・生活介護事業所・障がい者入所施設・地域活動支援センター・相談支援事業所・社会福祉協議会・就労継続支援A型・B型事業所	10	事業所を知る取り組みとして事業所見学を実施。身体障がい者を有する当事者から話を聞き、地域生活での課題や差別事案などを集約する。
相談支援部会	毎月	区障がい者基幹相談支援センター、地域活動支援センター（生活支援型）、相談支援事業所、医療機関、訪問看護ステーション	20名程度	・運営委員会報告 ・社会資源の情報共有 ・事例検討 ・他の部会との連携 ・研修（虐待予防、地域移行、福祉教育について、防災について） ・他事業所との交流 ・相談支援事業所受け入れ状況確認及び集約
精神保健福祉部会	毎月第3月曜日（祝日の時	区障がい者基幹相談支援センター、地域活動支援センター（生活支援型）、地域活動支援センター（活動支援A型）、障がい福祉サービス事業者、相談支援事業所、医療機関、訪問看護ステーション、区役所保健福祉課（精神保健福祉相談員）	10名程度	・運営委員会報告 ・参加機関持ち回りによる事例検討および事例の分析 ・参加機関からの情報提供 ・講師を呼んでの勉強会開催（協議会参加機関向け）

居宅介護事業所支援部会	年6回程度	ルシア、ファスターフレンド大阪、絆24十三、こうのとりの、あんさんぶる、hana65、えんじょい、	5名程度	・運営委員会報告 ・部会において各事業所から活動報告、情報共有、事例検討
就労支援部会	1ヶ月に1回の頻度 計年12回程度	区障がい者基幹相談支援センター、障がい者就業・生活支援センター、障がい福祉サービス事業者、相談支援事業所、ハローワーク淀川、区役所保健福祉課(障がい者就労事業担当)	15名程度	・運営委員会報告 ・部会において各事業所から活動報告、情報共有 ・福祉推進ビジョンについて ・事例検討・合同事例検討 ・模擬面接会 ・企業・定着支援について ・人材育成、当事者向けのイベント交流 ・各事業所で困っていること、地域の課題など抽出 ・ハローワーク合同面接会協力:11月頃開催予定
こども支援部会	年7回程度	区障がい者基幹相談支援センター、障がい福祉サービス事業者、相談支援事業所、区役所保健福祉課(こども支援課)	30名程度	・運営委員会報告 ・部会において各事業所から活動報告、情報共有、事例検討 ・社会資源の活用 ・各福祉サービスの連携、周知 ・学校:地域の学校との連携、こどもサポートネット、保育所等訪問支援の状況等 ・医療:地域医療機関の情報共有等 ・部会勉強会:支援の向上。性教育について
知的障がい者部会	2ヶ月に1回 (奇数月開催)	区障がい者基幹相談支援センター、障がい福祉サービス事業者、相談支援事業所、障がい者就業・生活支援センター、知的障がい者相談員	12名程度	・運営委員会報告 ・事例(症例)検討会、勉強会 ・河川敷フェスタへの参加

C その他の活動(他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
令和5年度ハローワーク淀川障がい者合同就職面接会(協力:就労支援部会)	イベント	令和5年11月	当事者	50	淀川区、ハローワーク淀川主催の合同面接会

D 備考

--

令和5年度 活動計画

東淀川 区地域自立支援協議会

A 全体会

名称	東淀川区地域自立支援協議会全体会議			開催(予定)月			奇数月(年6回)			参加者数	20名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他
	○	○			○	○			○		
今年度の主なテーマ・議題	・テーマを決めた勉強会 ・事例検討会 ・イベントの開催(スポフェス、みんなで和っしょい)により関係機関・当事者等が交流を深め連携を図る ・行政との連携										

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
居宅介護事業所部会	毎月	区内居宅介護事業所	10	勉強会、各事業所での情報交換など
相談支援事業所部会	毎月	区内の相談支援事業所等	10～15名	事例検討会を通して相談支援専門員のスキルアップを図る 社会資源の共有
精神保健福祉部会	毎月	基幹相談支援センター、地域活動支援センター、訪問看護ステーション、相談支援事業所、就労移行支援事業所、就労継続支援事業所、ヘルパーステーション、居宅介護支援事業所、区保健福祉センター	10名程度 (拡大事例検討会、研修会は、40名程度)	ハイブリット方式 対面及びリモート(Teams) ・定例会議の実施 ・研修会実施 ・部会内での事例検討会 ・拡大事例検討会
こども部会	毎月1回	障がい児通所事業所、保育所、幼稚園、支援学校	15	地域の福祉サービスの資源を知り、関係機関が協力していく 不登校や複合的課題のある家庭についての理解と支援について考える。
就労支援部会	毎月第4水曜日	就労系福祉事業所、就労関係機関、支援学校など	20名程度	6/17東淀川区福祉施設EXPO(就労系事業所説明会) その他研修

C その他の活動(部会主催、他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
子ども部会:勉強会	その他	令和5年7月ごろ	支援者	40名	成年後見についての勉強会
居宅部会:勉強会	研修会	令和5年7月ごろ	支援者	約30名	運営に関する管理の研修
居宅部会:研修会	研修会	令和5年8月ごろ	障がい者・高齢者支援機関	約30名	人権や虐待防止への研修・症例検討など
就労部会:東淀川区障がい者支援事業所説明会Let's	相談会	令和5年6月または9月ごろ	障がい者及び家族、支援者等	約70名	東淀川区日中活動系事業所説明会
障がい者交流スポーツフェスタ	イベント	令和5年11月ごろ	区民	約100名	障がい者スポーツ紹介、実施
こども部会:研修会	研修会	令和5年9月ごろ	障がい者及び家族、支援者等	約40名	こどもに関する研修

相談部会：南部地域包括支援センター研修会	研修会	令和5年9～11月の間ごろ	区内高齢・障がい事業所	不確定	障がいと高齢の制度について相互理解を深める
こども部会：勉強会	その他	令和5年10月ごろ	支援者	約30名	講談会
精神部会：防災フェスタ	イベント	令和5年11月ごろ	市民、日中活動系事業所	約200	社協などと実行委員会を組織し、講演会、障がいのある人の避難訓練、炊き出し体験などを行う
みんなで和っしょい	イベント	令和5年11月ごろ	区民	約350名	舞台発表、模擬店、ゲームコーナー
こども部会：「虐待について」研修会	研修会	令和5年12月ごろ	支援者	約30名	虐待についての研修会
就労部会：研修会(内容未定)	研修会	令和5年2月ごろ	就労部会参加者	約20名	未定
精神部会：高齢・障がいなんでも相談会	相談会	毎月	市民	2	区役所、地域包括センターと共催で、毎回場所を変えて実施
精神部会：ケース検討会	事例検討	偶数月(年6回)	関心のある事業所	20	困難事例を素材に、より良い支援をめざした参加型学習会
相談部会：事業所交流会	研修会	不確定	区内障がい事業所	不確定	相談支援活動の啓発、新規事業所の開拓

D 備考

主に小澤基金

令和5年度 活動計画

東成区地域自立支援協議会

A 協議会本会議

名称	東成区地域自立支援協議会			開催頻度			年3回程度			参加者数		15名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他	
	○	○				○		○	○	○	○	地域福祉活動サポーター
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	・当事者および地域の関係機関・事業者・支援者との会議や勉強会、イベント等を通じ、障がい者への理解の促進や障がい者支援の充実をめざす。 ・障がい者の権利を守り、安心して暮らせる地域づくりをめざし、社会資源にかかる情報発信、支援ネットワーク強化を図る。											

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
相談支援部会	毎月	障がい者基幹相談支援センター、地域生活支援センター、区内相談支援事業所、地域包括支援センター、在宅医療・介護連携相談支援室、障がい者就業・生活支援センター	20名程度	ネットワーク強化、制度の勉強会、地域移行制度の検証、相談支援制度の検証等
事業所部会	年3回	障がい者基幹相談支援センター、各連絡会代表者（日中支援連絡会、生活支援連絡会、居宅支援連絡会、児童支援連絡会、相談支援連絡会）	5名程度	各種サービス事業所の情報共有、現状把握、課題検討、研修会の企画等

C その他の活動（他機関との共催を含む）

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
障がいのいろいろ相談会	相談会	偶数月（年5回）	障がい者およびその家族等	8	地域生活における困りごとや障がい福祉サービス等に関する相談
区民公開講座	イベント	未定	区民、支援者等	100	障がい理解について
東成区障がい者支援連絡会	その他	年3回程度	区内障がい福祉事業所	最大50名程度	指定事業種別ごとの連絡会開催、学習会・研修会の開催、事業所部会との情報共有
障がい者スポーツ振興	イベント	未定	区民、支援者等	100	東成区スポーツ推進委員協議会との連携によるイベント開催

D 備考

令和5年度 活動計画

生野区地域自立支援協議会

A 協議会本会議

名称	生野区地域自立支援協議会			開催頻度			7・9・11・2・3月開催			参加者数		20名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他	
	○	○			○	○		○	○			
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	○生野区障がい者基幹相談支援センターの運営評価 ○相談支援事業所連絡会年間計画と活動報告 ○あんしんサポート事業の取組みについて ○地域生活拠点等の機能を担う障がいサービスの登録について ○障がい者の防災について ○障がい者・障がい児事業所からの情報共有について ○生野区高齢者・障がい者虐待防止連絡会 ○障がい者虐待について ○個別支援検討会からの報告 ○令和6年度年間計画について(案)											

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
生野区相談支援事業者連絡会	毎月	生野区相談支援事業者	20名	・計画相談支援事業所の現状と課題 ・障がい者支援と高齢者支援の連携

C その他の活動(他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
未定					

D 備考

令和5年度 活動計画

旭	区地域自立支援協議会
---	------------

A 協議会本会議

名称	旭区地域自立支援協議会			開催頻度			2か月に1回			参加者数		20名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他	
	○	○			○	○		○				
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	・旭区地域福祉計画に沿った防災支援体制の検討 ・全体総会や各種イベント(和んで座談会)を開催し、活動の啓発・周知の推進 ・本会及び各専門部会における認識・課題の共有											

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
相談支援部会	偶数月(年6回)	基幹・相談支援事業所	21	相談支援体制の連携・強化・スキルアップ、就学・進学なんでも相談会への参画、制度学習
こども部会	不定期(年約4回)	基幹・障がい児通所事業所・教育機関・医療機関・ボランティア団体	26	啓発活動等、就学・進学なんでも相談会の実施、セミナーの開催、教育と福祉と医療の連携
高齢・障がい部会	奇数月(年6回)	基幹・包括・相談支援事業所・ケアマネ事業所・日中活動系事業所・訪問看護事業所	18	8050問題等高齢・障がい複合的課題の周知・啓発及び解決に向けたモデル検討・ネットワーク構築、65歳の壁問題の取り組み、介護保険移行ガイドラインの検証
仕事部会	不定期	日中活動系事業所・就ボソ	13	事業所間の連携、防災の取り組み、物販の取り組み、

C その他の活動(他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
就学・進学なんでも相談会	相談会	令和5年6月6日～7月22日	区民	約50	区内全小学校および区役所にて就学・進学にかかる相談会
和んで座談会	イベント	令和5年12月8日	区民	約100	参画型イベントによる地域課題の意見交換や情報共有
事業所連絡会(児)	その他	不定期	区内障がい児通所事業所	約20	他事業所との連携、情報交換
子育て応援セミナー	その他	令和5年8月	区民	約10	障がい当事者による体験談
旭けあねっととの合同研修会	研修会	令和5年5月25日	ケアマネージャー、相談支援専門員	74	つながる場について制度学習、8050問題の事例検討

D 備考

--

令和5年度 活動計画

城東区地域自立支援協議会

A 全体会

名称	運営会議			開催(予定)月			不定期(年4回)			参加者数	60名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他
	○	○	○		○	○	○	○	○		
今年度の主なテーマ・議題	各情報交流と各部会からの報告を受け、情報共有を行い、課題について話しあう。										

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
地域活動部会	月1回開催	区障がい者基幹相談支援センター、生活介護事業所、当事者団体、区社協、区保健福祉センター保健福祉課	15名程度	防災関連事業、地域との交流事業(ピアフェスタ、SARUGAKU祭)、障がい者交流会
相談支援部会	月1回開催	相談支援事業所	15名程度	区内相談支援事業所間の連携 区内計画相談支援事業所の選定・調整 ストレングス手法を用いて、相談支援員の質の向上
就労部会	月1回程度開催	就労支援継続事業所、区障がい者基幹相談支援センター、支援学校	20名程度	事業所見学会、城東区内社会資源確認、情報交流会
居宅介護部会	月1回程度開催	居宅介護事業所	10名程度	研修、グループワーク
当事者部会	年1回	当事者団体	15名程度	講演会、交流会
地域生活部会	月1回程度開催	居宅介護事業所、生活介護事業所、相談支援事業所	5名程度	地域生活について情報収集、地域生活の現状把握と支援する側の質の底上げ、広報活動
児童部会	年10回開催	児童発達支援、放課後デイサービス事業所	20名程度	事業所紹介用パンフレット・リーフレット作成、見学会、交流会、事例検討

C その他の活動(部会主催、他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
ピアフェスタ	イベント	10月20日	当事者・職員・地域福祉委員	約50	ポッチャ大会
SARUGAKU祭	イベント	8月27日	市民	約4000	パラスポーツ体験、当事者との交流(予定)
みんなの学校上映	イベント	10月21日	市民・児童関係者	約200	インクルーシブ教育を考える

D 備考

--

令和5年度 活動計画

鶴見区地域自立支援協議会

A 全体会

名称	鶴見区地域自立支援協議会			開催頻度			年3回開催(7月、11月、3月)			参加者数		15名程度
参画機関	障がい当事者	障がい当事者家族の会	障がい者相談支援事業者	障がい福祉サービス事業者	鶴見区社会福祉協議会	障がい者就業・生活支援センター	障がい基幹相談支援センター	鶴見区役所			その他	
	○	○	○	○	○	○	○	○				
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	・活動計画作成、活動内容の中間振り返り、活動内容の振り返り											

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
相談支援部会	毎月	区内計画相談支援事業所、区基幹相談支援センター、北部就労・生活支援センター	10名程度	制度や相談支援技術の勉強会、事業所選定会議
事業所部会	年3回	区内障がい者支援事業所等	50名程度	勉強会・交流会・納涼祭・イベントの開催
事業所部会(運営委員会)	毎月(部会開催月は除く)	区内障がい者支援事業所等	9名	勉強会・交流会・納涼祭・イベントの開催検討
児童部会	年3回	障がい児福祉サービス事業所等	50名程度	事業所交流会・イベント・勉強会等の開催
児童部会(運営委員会)	毎月	障がい児福祉サービス事業所等	10名程度	事業所交流会・イベント・勉強会等の開催検討

C その他の活動(他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
鶴見区障がい者基幹相談支援センター自主事業への共催	研修会	令和5年11月23日(木祝)	区内障がい者サービス事業所等	100名程度	ペットの多頭飼育問題について

D 備考

令和5年度 活動計画

阿倍野 区地域自立支援協議会

A 協議会本会議

名称	阿倍野区地域自立支援協議会(本会)			開催頻度			5月、R6.3月			参加者数		18名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他	
	○	○			○	○		○			○	母子支援施設、地域福祉支援
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	・運営会議、各部会間の情報の共有を図るためのしくみづくり、情報発信のしくみづくり ・各部会での取組(事例検討等)における地域課題の抽出、解決への意見・提案を考える ・南部地域の自立支援協議会、支援学校との連携に向けての取組											

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
運営会議	年10回	区基幹相談支援センター、地域活動支援センター、阿倍野区作業所連絡会、区社協、区内障がい事業所	17	・事例検討後の課題を共有システム作り ・部会、ワーキンググループ間の情報集約と共有、本会の運営。
相談支援部会	偶数月部会、奇数月勉強会	区基幹相談支援センター、区内相談支援事業所、障がい児相談支援事業所	約20	・相談支援の啓発活動・関係機関との連携強化(相談支援専門員の役割の明確化、相談支援にかかる周知方法の検討) ・地域課題の抽出 ・相談支援員のスキルアップ
日中系部会	奇数月	区基幹相談支援センター、地域活動支援センター、区内日中活動系事業所(障がい者のみ)、デイケア	約25	・日中どこいこ? 見つけるフェスタの開催 ・他部会との交流を図るイベント開催 ・事業所間見学会 ・住之江支援学校合同事業所説明会の開催
障がい児部会	奇数月部会、他3回勉強会	区基幹相談支援センター、区内障がい児通所事業所、区内障がい児相談支援事業所	約25	・事業所間の情報共有 ・スキルアップのための研修の開催 ・事例検討会 ・教育機関との連携強化、地域イベントへの参加
研修ワーキンググループ	随時	運営会議、相談支援部会、日中活動系部会、障がい児部会より各数名	約12	事業所連絡会、主催研修の開催準備
地域連携ワーキンググループ	随時	運営会議、相談支援部会、日中活動系部会、障がい児部会より各数名	約12	高齢・障がい合同研修会の開催準備
学校連携ワーキンググループ	随時	運営会議、相談支援部会、日中活動系部会、障がい児部会より各数名	約12	日中どこいこ? 見つけるフェスタの開催準備

C その他の活動(他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
日中どこいこ?見つけるフェスタ	イベント	6月24日	区民、日中活動系事業所(児・者)、相談支援事業所	100	障がい者、児、その家族、支援者を対象とした日中系事業所、相談支援事業所による説明会
事業所連絡会	研修会	10月、2月	区内障がいサービス事業所	50	区内障がい事業所の研修、情報交換を目的とした連絡会
障がい者何でも相談会	相談会	毎月(4月、1月を除く)1日	区民、区内相談支援事業所	月1～3名	相談支援事業所が持ち回りで担当し障がいに関する相談を受ける。これまでの区役所だけでなく区内開催場所を増やす。

ハローワーク実演体験会	相談会	5月、8月、9月、11月、1月、3月	市民、区内相談支援事業所	月1～3名	ハローワークあべのにて相談支援事業所が持ち回りで担当し障がいに関する相談を受ける
障がい・高齢合同研修会	研修会	11月24日	障がい支援機関 高齢者支援機関	60	障がい、高齢の共通の課題をとおして知識を深める、相互の連携の強化を図る。今年度は防災にかかるテーマを検討。
住之江特別支援学校合同説明会	イベント	7月1日	住之江校区内日中系事業所	15(阿倍野区)	住之江特別支援学校校区(3区)が合同で日中系事業所説明会を実施し生徒の進路に役立ててもらう
主催研修	イベント	未定	区民 区内障がいサービス事業所	100	区民向けに障がいにかかる啓発、障がいをテーマとした内容の講演会等
障がい者週間における啓発	その他	12月1日～15日	区民		区役所内区民ギャラリーにて、障がいにかかる啓発を目的に障がいをテーマとした内容进行展示

D 備考

--

令和5年度 活動計画

住之江区地域自立支援協議会

A 協議会本会議

名称	全体会			開催頻度			年1回			参加者数		25名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他	
	○	○		○	○	○	○	○	○	○		
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	地域課題、困難事例の対応・支援者のスキルアップ、ネットワーク構築のための勉強会や研修会開催											

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
運営幹事会	偶数月開催	各部会代表者	20	協議会活動の課題整理、統括
精神保健福祉ネットワーク部会	毎月開催	精神保健福祉関係の事業所、作業所、就業支援センター	12	情報共有、ケース検討会によるスキルアップ、地域のネットワークづくり
子ども部会	奇数月開催	障がい児関係の事業所、作業所	10	情報共有、ケース検討会によるスキルアップ、地域のネットワークづくり
相談支援部会・相談支援事業者連絡会	毎月開催	障がい関係の事業所、作業所、就業支援センター 等	15	なんでも相談会開催、困難事例のケース会議
当事者部会	奇数月開催	当事者を中心とした事業所等	11	当事者間の情報共有、防災への取り組み
生きがい部会	イベントを中心に開催	障がい関係の事業所、作業所、就業支援センター 等	-	地域の社会資源の活用・改善検討、すみのえハートスタジアム開催
就労支援部会	随時開催	就労支援関係の事業所、作業所、就業支援センター、学校、保健師 等	20	情報共有、地域のネットワークづくり、日中活動ガイドブックの改訂、事業所紹介

C その他の活動（他機関との共催を含む）

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
勉強会・研修会	研修会	随時	事業所等		
すみのえハートスタジアム	イベント	R5.5.27	地域住民、事業所等		パフォーマンス、活動紹介、出店 など

D 備考

令和5年度 活動計画

住吉 区地域自立支援協議会

A 協議会本会議

名称	住吉区地域自立支援協議会総会			開催頻度			年1回			参加者数		20名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他	
	○					○	○	○	○			
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	・令和4年度活動報告及び令和5年度活動予定、区障がい者基幹相談支援センター評価 ・各部会からの活動報告や課題報告、障害者虐待や差別への啓発活動											

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
事務局会議	月1回	障がい福祉事業所関係、区障がい者基幹相談支援センター、地域生活支援センター生活支援型、就業生活支援センター、見守り相談室、区役所	各15名程度	・「障がい者の暮らし何でも相談」について、広報すみよしを活用して区民への周知に努める。 ・年4回の研修会について、テーマの選定や内容についての議論。 ・養護者などの事例に対する支援ハンドブック作成 ・各部会からの報告及び課題検討
相談支援部会	概ね月1回	区障がい者基幹相談支援センター、指定相談支援事業所、見守り相談室、区役所	各25名程度	・制度等の情報提供、各事業所状況の把握、各事例相談や社会資源の情報交換、報酬改定にかかる課題集約、相談員のスキルアップにかかる研修
グループホーム部会	2か月に1回	共同生活援助事業所、区障がい者基幹相談支援センター、地域生活支援センター生活支援型	各15名程度	・グループホーム運営に関する課題の共有、学習会等の開催や、世話人や支援員の交流研修等の実施。
日中活動支援部会	概ね2か月に1回	日中活動事業所（生活介護・就労継続A、就労継続B・就労移行支援・自立訓練）、区障がい者基幹相談支援センター、見守り相談室	各20名程度	・事業所間の作業内容の共有・製品、作業アイデアの創作・コロナ禍の活動状況の課題共有、情報交換、顔の見える関係づくり。
精神保健福祉ネットワーク部会	年3回程度	医療関係者、訪問看護事業所、障害福祉事業所関係、区障がい者基幹相談支援センター、地域生活支援センター生活支援型、就業生活支援センター、区役所	各15名程度	・地域の精神看護からみた現状と課題、困難事例についての対応策を検討し、社会資源などの情報を共有 ・精神保健福祉、疾病などに関する研修会
こども部会	概ね2か月に1回	障がい児福祉事業所関係、区障がい者基幹相談支援センター、見守り相談室、教育関係者	各15名程度	・こどもを取り巻く諸課題についての意見交換や研修の場をつくる

C その他の活動(他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
事業所連絡会	研修会	6月、9月、11月、1月	区民、福祉事業所関係	各50名程度	・福祉課題等を中心とした区民や事業者向けの啓発学習会。
なんでも相談	相談会	毎月第4水曜日11:00～14:00	障がい者児、その家族や関係者等	各5組程度	・障がいを持つ当事者やその家族、関係者を対象とした相談会を実施。
事例検討会	事例検討	年5回程度 第2水曜日10:30～12:00	福祉事業所	各15名程度	・困難事例について対応策を検討し、社会資源などの情報を共有する。

D 備考

--

令和5年度 活動計画

東住吉区地域自立支援協議会

A 協議会本会議

名称	本会議			開催頻度			年3回			参加者数	20名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他
	○	○			○	○			○		
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	令和4年度事業報告、令和5年度事業計画、次年度予算、各分会の活動報告、全体会の検討、事例検討 他										

名称	全体会			開催頻度			年1回			参加者数	100名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他
	○	○			○	○	○	○	○		
今年度の主なテーマ・検討課題等	未定										

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
事務局会議	毎月	区障がい者基幹相談支援センター 地域活動支援センター 区内事業所 障がい者就業・生活支援センター 区社会福祉協議会 区保健福祉課	12名	各分会活動報告、令和5年度活動計画、地域課題、事業所マップ発行 他
相談支援部会	各月第1・2・4月曜日	区内相談支援事業所	約8～17名	相談支援利用希望に対する選定会議、研修会、地域課題、事例検討
子ども部会	運営委員会年8回 学習会年3回程度 事業所見学会年2回	区内障がい児通所事業所 保育所、幼稚園、小中学校、支援学校	約10名 約30～50名	研修会、事業所見学会、事業所情報集発行 ほか
日中活動系連絡会	運営委員会年2回程度 研修会・勉強会	区内日中活動事業所	約10名 約20～30名	研修会・合同事業所説明会 ほか
居住系事業所連絡会	年2回	グループホーム、ショートステイ事業所	約10～15名	対面またはオンラインを活用し研修会を開催
当事者部会	年1回～2回	日中活動事業所・利用者 他	約25名	対面またはオンラインを活用し研修会を開催
事例検討会	年2回程度	区内相談支援事業所、障がい児通所事業所、日中活動事業所、居住系事業所、派遣事業所	約20～40名	講演・事例検討会 ほか

C その他の活動(他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
「東住吉区民フェスティバル」 ブース出展	イベント	10月頃	区民・イベント来訪者	約15事業所	障がい者・児福祉相談支援コーナー 障がい者・児支援施設写真展
「障がいのある方たちの事業 所マップ」作成	その他	7月～1月作成	障がい関係施設利用者 希望者等	1,000部	区内障がい者関係事業所の所在地、事業内容を掲載したマップ の作成、配布による周知
地域自立支援協議会・支援学 校連携会議	その他	年4回程度(未定)	学校・協議会関係者	約20名	学校教員に向けた研修会、地域情報の集約等

D 備考

--

令和5年度 活動計画

平野区地域自立支援協議会

A 協議会本会議

名称	運営委員会			開催頻度			偶数月(年6回)			参加者数		15 名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他	
	○	○				○		○	○			
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	・高齢分野との連携システム構築 ・障がい者の災害時対応											

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
運営委員会	・運営委員会 2ヶ月(偶数月)に1度	区内障がい福祉サービス事業所 区保健福祉センター 区障がい者相談支援センター 区社会福祉協議会 南部就労支援センター 地域活動支援センターもくれん 等	15名程度	・各部会報告 ・サービス種別を超えた情報交換、交流の活性化 ・行事参加 ・各種会議参加
相談事業部会	毎月 (第3金曜日)	区内の相談支援事業所 平野区障がい者相談支援センター 地域活動支援センターもくれん 中央・南部就業・生活支援センター 職リハ総合相談室 大阪府立東住吉支援学校 等	20名程度	・高齢分野との連携システム構築 ・選定にかかる協議等 ①計画相談空き状況 ②近況報告・意見交換等 ③相談支援各事業所実施状況確認 ④情報交換(情報の共有) ・事例研究
日中活動部会	年に数回	区内の日中活動系事業所 他	15名程度	・意見交換交流会等 ・東住吉特別支援学校通所事業所説明会 ・定例会
研修部会	年に数回	区内の日中活動系事業所 他	20名程度	・勉強会開催 ・身近な制度の申請などの研修
居宅事業部会	3ヶ月に1度 (6・9・12・3月)	区内の居宅事業サービス事業所 他	40名程度	・定例会、意見交換交流会等 ・区内居宅事業所の協力関係の構築 ・諸課題の共有と解決に向けた取組み ・障害当事者や相談事業所にとっての利便性の向上
当事者部会	毎月 (第3金曜日)	区内居住の障がい当事者	10名程度	・障がい者の災害時対応、交流会開催など ・部会委員の補充と当事者部会の存在をより多くの人に知ってもらうには ・当事者の声に解決はできなくても寄り添う場

令和5年度 活動計画

平野区地域自立支援協議会

C その他の活動(他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
区政会議	その他	年に4回	地域団体、公募選定 等	33	・障がい者の視点から、住みよいまちづくりの意見交換を行う。
区民まつり	イベント	10月第4土曜日(未定)	区民	未定	・啓発活動を行う。
長吉地域支援者交流会	相談会	年に数回	地域の当事者・家族・支援者	数名	・交流座談会
地域活動福祉コーディネーター(平野区委託事業)との連	その他	随時	地域活動福祉コーディネーター	数名	主に当事者部会員と地域活動福祉コーディネーターと交流し、色々な障害について理解を深めてもらう

D 備考

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた対応により、大半が休会となり、具体的な検討が行えていないため、事務局担当者の視点で記入できる事を記載し、一部は令和3年度(令和2年度)の内容を準用する。

令和5年度 活動計画

西成 区地域自立支援協議会

A 協議会本会議

名称	西成区障がい者自立生活支援調整協議会			開催頻度			年1回(6月)			参加者数		28 名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他	
	○	○			○	○	○		○		○	人権協会
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	・地域福祉推進チーム会議に挙げる令和4年度意見書についての確認、審議を行う ・区相談支援センターの運営評価について審議する ・各専門部会の代表より報告を受け、活動内容、活動計画について確認する											

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
運営委員会	毎月	区基幹相談支援センター、各専門部会代表、障がい福祉事業所、地活センター、区社協等	15	各専門部会からの開催報告・意見聴取・情報共有、各専門部会から挙げられた西成区における課題の集約・検討、専門部会全体報告会・研修会の調整
専門部会全体会	年2回程度	下記専門部会参画機関	128	各専門部会からの報告会、全体研修会
相談支援部会	年10回程度	区基幹相談支援センター、区内相談支援事業所、地活センター 等	46	制度や相談支援技術の勉強会、相談員同士の連携強化、事業所選定
日中活動系事業所部会	年6回	地活センター、障がい者施設、生活介護事業所、就労継続支援事業所 等	25	西成区内の日中活動系事業所の顔の見える関係づくりを通じてネットワークを構築し、他分野(相談支援等)との連携を強化。協議会に未参画の事業所への参加促しを図り、地域課題の抽出や地域ストレスを把握。事例検討や事業所運営における課題などスキルアップの取り組み内容の検討。
就労系事業所部会	毎月	就業・生活支援センター、職業安定所、地活センター、就労継続支援事業所 等	30	事業所情報の共有、社会資源の確認、参加事業所の開拓
こども部会	年4回	区内障がい児相談支援事業所、保育所、小学校、中学校、高校、人権協会、教育委員会 等	16	「共に学び、共に育ち、共に生きる」をテーマに不登校児支援、保護者ニーズの把握、ヤングケアラーの課題、児の社会資源の広報(情報提供)
地域活動部会	年6回	区社協、障がい福祉事業所 等	11	障がいについて理解を深めることを目的とした啓発活動、いきいきふれあい交流会における開催内容の検討等

C その他の活動（他機関との共催を含む）

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
あったかハートフェスティバル	イベント	11月19日	市民	約700	地域で暮らす障がい者への理解を促すための啓発と交流を目的とした区事業への参画 ※令和4年度から区民まつりに統合
東住吉支援学校日中活動系事業所説明会への参加	イベント	7月8日	東住吉支援学校卒業予定者及びその家族	保護者約100 日中活動系事業所	東住吉区自立支援協議会から東住吉支援学校で開催の説明会への参加依頼があったもの。区内事業所及び相談支援事業所が参加。
住之江支援学校事業所合同説明会（阿倍野区・住之江区・西成区）	イベント	7月1日	住之江支援学校卒業予定者及びその家族	保護者約50 日中活動系事業所	3区合同自立支援協議会と住之江支援学校が共催し平成30年度に発足。支援学校卒業後の日中活動場所の情報提供。
西成ボッチャカップ	イベント	11月11日	区内在住の障がい者	約60	地域の障がい者・支援者等がボッチャを通して親交を図り、スポーツの楽しさと感動を通じて、障がいある人もない人もお互いの個性を尊重し、支え合いながら共に生きることのできる社会の実現に向けた取り組みの足掛かりとして開催。

D 備考

--